

令和5年度

富山市文化財調査審議会資料

日 時 : 令和6年2月21日(水)

午前10時から

場 所 : Toyama Sakuraビル6階

研修室

目 次

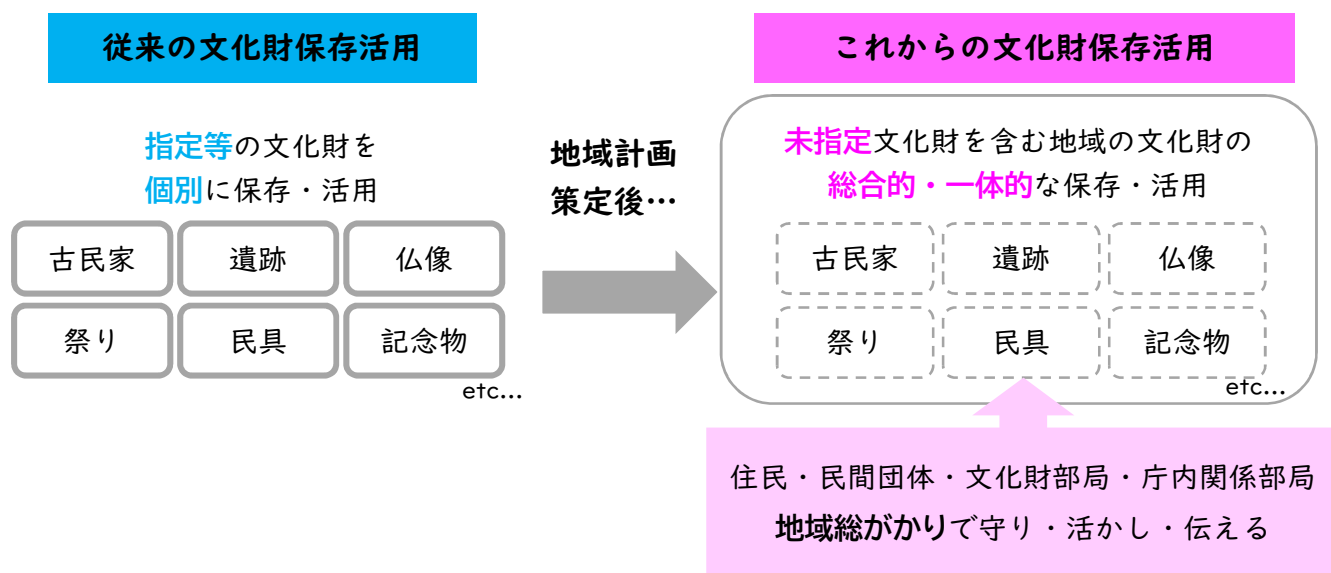
- (1) 富山市文化財保存活用地域計画策定事業について・・・・・・・・・・ 1 ページ
- (2) 令和5年度文化財保護事業等の実績について・・・・・・・・・・ 8 ページ
- (3) 令和6年度文化財保護事業等の概要について・・・・・・・・・・ 19 ページ

(1) 富山市文化財保存活用地域計画策定事業について

① 「文化財保存活用地域計画」について

(ア) 概要【文化庁パンフレット「地域総がかりでつくる文化財保存活用地域計画—歴史文化で魅力ある地域へ—」等参照】

- ・平成 30 年の文化財保護法の改正により制度化された法定計画。
 - ・過疎化・少子高齢化などを背景に、文化財の滅失や散逸等の防止が喫緊の課題。
- ⇒市町村における文化財の保存と活用に関する総合的な計画を策定し、地域総がかりでの取り組みを目指すもの。
- ・文化財保護行政の中・長期の方向性を示すマスタープランと短期に実施する具体的な事業を記載するアクションプランを兼ねるもの。【別添資料 1】



(イ) 地域計画に期待されること（文化庁「文化財保護法に基づく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画作成等に関する指針」より要約）

- ・計画的な取組による、継続性・一貫性のある文化財の保存・活用の促進。
- ・文化財行政の目指す方向性・取組内容の“見える化”。
- ・まちづくりや観光などの他の行政分野との連携した総合的な取組。
- ・民間団体をはじめとする多様な主体の参画を得ることで、所有者・行政だけでは難しい未指定文化財を含む幅広い文化財の積極的な保存・活用の推進。
- ・文化財の保存・活用に対する地域住民の関心や理解の促進、地域アイデンティティの醸成。

(ウ) 上記(イ)以外での地域計画作成のメリット【文化庁パンフレット 2～3 ページ】

- ・補助率加算など国庫補助事業における優遇など
- ・文化庁長官による認定を受けた場合の特例措置

② 富山市文化財保存活用地域計画策定の背景・目的

富山市は、富山県の中央部に位置する人口約 41 万人の県都で、市域は約 1,242km²と県都としては国内 2 位の広さをもち、水深 1,000m の富山湾から標高 3,000m 級の北アルプス立山連峰までの多様な地勢を有しています。また、本市は古くから「くすりのまち」として全国に知られるように、薬業をはじめとするものづくり産業が盛んな日本海側有数の中核都市としてこれまで発展してきました。

こうした豊かな自然環境と歴史・文化をもつ本市では、多様な文化財が今でも各地で大切に受け継がれてきています。

しかし、全国的な人口減少、少子・超高齢社会が問題となる中、本市においても、総人口は既に減少に転じており、今後もその傾向は続く見込まれています。また人口減少、少子高齢化の進行により、地域コミュニティではその担い手不足という課題が顕在化してきています。さらには地域社会の都市化やライフスタイル・価値観の多様化もあいまって、地域コミュニティの機能が低下することにより、これまで地域で大切にされてきた文化財の保存や継承等に大きな影響が及ぶことが懸念されています。

さらには、令和 6 年能登半島地震の発生により、被災地の多くの文化財が被害をこうむりました。本市においても文化財建造物などが破損する被害が生じ、その復旧に取り組んでいく必要がありますが、文化財を災害から守る体制強化もまた喫緊の課題となっています。

本市の「第 2 次富山市総合計画」では、伝統文化の継承と文化財を活用したまちづくりを目指す「伝統的文化・文化遺産の保全・活用」を施策に掲げているところであり、また、近年では地域住民や民間団体による、文化財を活用した地域活性化を目指す取組もみられます。

国においても、文化財をまちづくりに生かしつつ、文化財継承の担い手を確保し、地域社会総がかりで取り組んでいくことのできる体制づくりを整備する必要から、平成 30 年に文化財保護法が改正され、市町村による文化財保存活用地域計画の策定等が制度化されました。

以上の背景をふまえ、本市では文化財の保存・継承、さらにはその活用に関するマスタープランと具体的なアクションプランを示す「富山市文化財保存活用地域計画」（以下、「本計画」という）を策定し、文化財を生かした魅力ある地域づくりを市民とともに目指します。

③ 本市における本計画の位置づけ

本計画は、文化財保護法に基づいた本市文化財の保存・活用に関する総合的な計画であり、策定にあたっては「富山県文化財保存活用大綱」や本市の上位計画である「第 2 次富山市総合計画」及び「第 3 期富山市教育振興基本計画」、その他本市の関連計画との整合性を図ります。

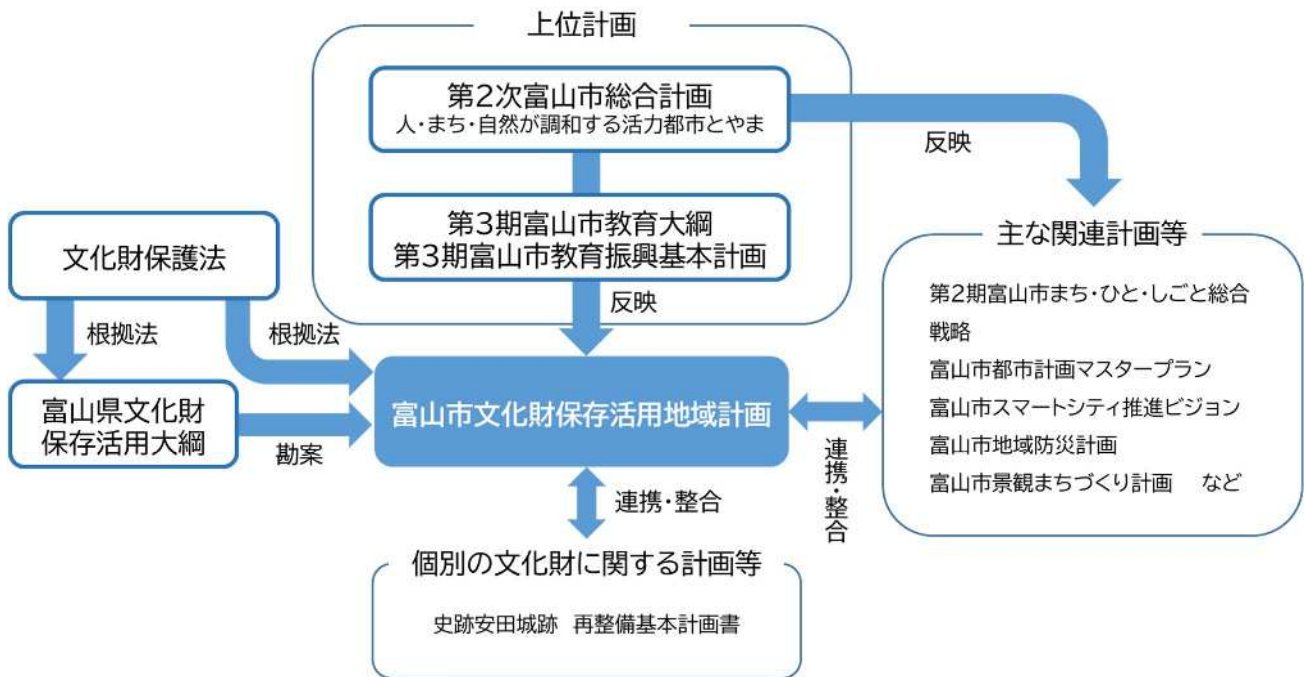
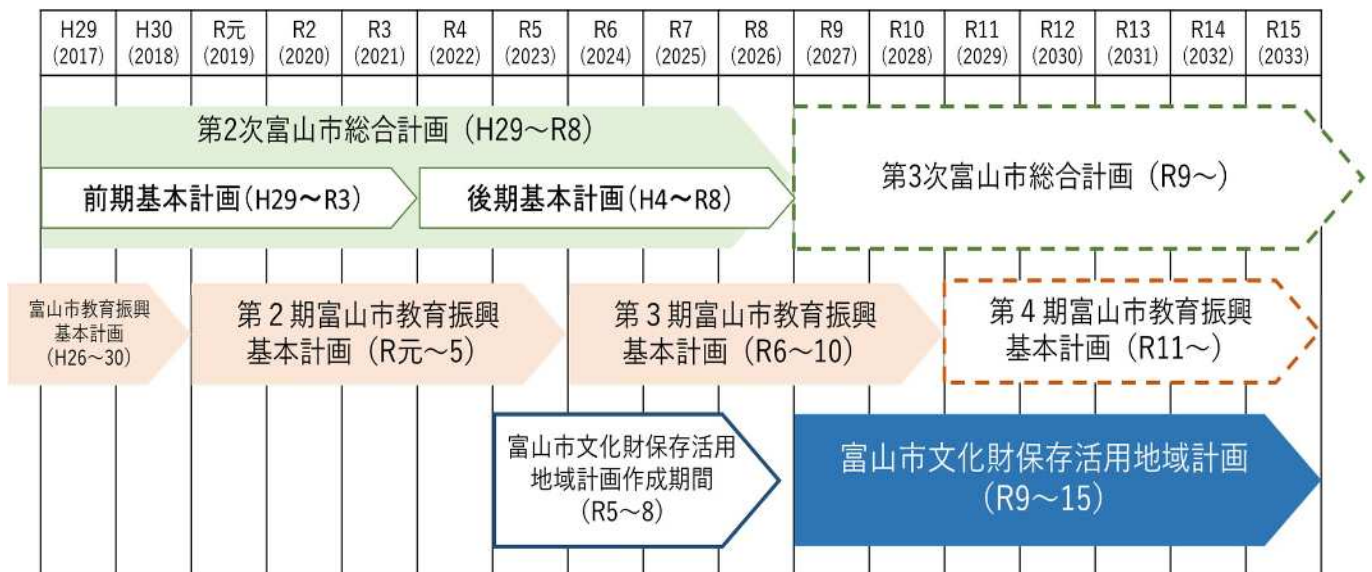


図 富山市文化財保存活用地域計画の位置づけ

④ 計画期間

本市の最上位計画となる富山市総合計画について、現在の「第2次富山市総合計画」の計画期間は平成29年度から令和8年度までとなっています。また、教育に関する分野別計画となる「富山市教育振興基本計画」はその第3期が令和6年度から令和10年度までとなっています。

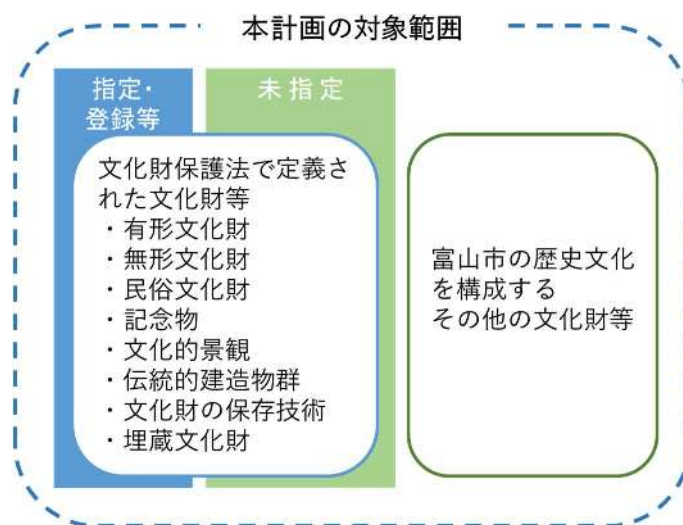
本計画は令和8年12月文化庁認定を目指し作成するものであり、計画期間は令和9年度から同15年度の7か年度とします。



⑤ 本計画の対象となる文化財等

従来「文化財」は、文化財保護法に定められた類型等によって定義づけられてきました。しかし、方言や食文化、伝承といった、上記類型に当てはまらないものもまた、地域の歴史文化^{*}をかたちづくってきた大切な遺産と考えられ、これまでも国や自治体、研究機関等において調査・保存継承活動が行われてきました。

本計画においては、従来刊行された自治体史や調査報告書等を整理し、どのような文化財がこれまで注目されてきたのかを踏まえ、本計画の対象を決定する予定です。【別添資料2】



※歴史文化…地域に固有の風土の下、先人によって生まれ育まれ、時には変容しながら現代まで伝えられてきた知恵・経験・活動等の成果及びそれが存在する環境を総体的に把握した概念。地域の歴史や文化にまつわるコンテクスト。歴史文化の特徴は、地域らしさ、地域の特徴をあらわす。【文化庁パンフレット5ページ】

⑥ 本計画策定の体制

(ア) 富山市文化財調査審議会

・文化財保護法第183条の3第3項にもとづき、意見聴取を行う。

(イ) 富山市文化財保存活用地域計画策定協議会

・文化財保護法第183条の9にもとづき組織し、同第183条の3第3項にもとづき、意見聴取を行う。

富山市文化財保存活用地域計画策定協議会委員(50音順)

	区分	氏名	所属・役職等	専門分野
1	商工団体	今川 清司	富山商工会議所産業振興部長	商工
2	学識経験者	上野 幸夫	職藝学院長 市文化財調査審議会委員(会長職務代理)	伝統的建造物
3	その他	菊川 祐介	富山市自治振興連絡協議会副会長	地域振興
4	文化財所有者	齊藤 和雄	熊野神社稚児舞保存会会長	民俗芸能継承団体
5	学識経験者	島添 貴美子	富山大学教授 市文化財調査審議会委員 富山県文化財保護審議会委員	無形民俗
6	学識経験者	鈴木 景二	富山大学教授 市文化財調査審議会委員 富山県文化財保護審議会委員	歴史
7	観光団体	関野 孝俊	富山市観光協会事務局長	観光
8	行政(県)	辻 ゆかり	富山県教育委員会 生涯学習・文化財室長	文化財行政
9	その他	中村 茂信	富山市公民館連絡協議会会長	地域振興
10	学識経験者	藪谷 祐介	富山大学講師 市景観まちづくりアドバイザー	建築・まちづくり
		事務局	教育委員会事務局 生涯学習課	

⑦ 本計画構成案

文化庁による「文化財保護法に基づく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画作成等に関する指針」に基づき、本計画では下記の構成案を設定します。

ただし、本計画作成中の調査結果等により、その章立てや配分、記載事項の追加等、構成を変更する場合があります。

序章
<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定の背景と目的 ・計画期間 ・本計画の位置づけ ・本計画における文化財の定義 ・本計画策定の体制と経緯
第1章 富山市の概要
<ul style="list-style-type: none"> ・自然的・地理的環境 ・社会的状況 ・歴史的背景
第2章 富山市の文化財の概要
<ul style="list-style-type: none"> ・指定等文化財の概要・特徴

<ul style="list-style-type: none"> ・未指定文化財の概要・特徴…本計画策定事業中の調査結果を反映 ・関連する制度…日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」
第3章 富山市の歴史文化の特性
<ul style="list-style-type: none"> ・第1章・第2章をふまえ、富山市固有の歴史文化の特性を記載
第4章 文化財に関する既往の把握調査
<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに富山市内を対象とした国・県・市等が実施した把握調査を整理・記載 ・把握調査が未実施の文化財類型や地区などを記載
第5章 文化財の保存・活用に関する目標（将来像）
<ul style="list-style-type: none"> ・前章までであらわした富山市の状況や歴史文化の特性をふまえ、文化財の保存・活用に関する目標（将来像）やそれを実現するための方向性を記載
第6章 文化財の保存・活用に関する課題・方針
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保存・活用に関する課題 ・文化財の保存・活用に関する方針
第7章 文化財の保存・活用に関する措置
<ul style="list-style-type: none"> ・第6章の方針にもとづき、具体的な措置を記載、実施時期や実施主体なども明記
第8章 関連文化財群
<ul style="list-style-type: none"> ・関連文化財群の設定 ・関連文化財群の保存・活用に関する課題・方針・措置
第9章 文化財の保存・活用の推進体制
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財担当部局や関係部局、博物館等関係機関の職員・専門的人材の配置状況 ・富山市文化財調査審議会の構成 ・民間団体等
別添資料
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財リスト ・文化財所有者アンケート結果等

⑧ 関連文化財群について

(ア) 関連文化財群とは

地域の多種多様な文化財を歴史文化の特性にもとづいて一定のまとまりとしてとらえたもので、本市の歴史文化の特徴をあらわすテーマを設定し、そのストーリーを作成します。また、そのテーマ・ストーリーを構成する文化財の一覧を記載します。【文化庁パンフレット4～7ページ】

今後の作業

- ・「富山市ならでは」の歴史文化の特徴を示す、複数の関連文化財群を設定。
- ・関連文化財群ごとに課題・方針・措置を設定する。

(イ) 富山市の歴史文化や関連文化財群候補例

- ・神通川流域や常願寺川流域など「川」をテーマに文化財をまとめる。

【参考資料…「水の文化遺産めぐり」(とやまの文化遺産魅力発信事業実行委員会)】

→ワークショップ企画のテーマ候補【別添資料3】

- ・そのほか、旧市町村の範囲にしばられない幅広いテーマ設定を検討中。

⑨ 文化財所有者アンケートについて【別添資料4】

- ・市内の指定・登録文化財所有者(管理者)に対し、所有文化財の現状について調査するとともに、保存活用に関するアンケートを実施中。
- ・対象文化財…国指定 28、県指定 49、市指定 149、国登録 38、県登録 1 (計 265 件)

⑩ 本計画策定事業スケジュールについて

事項		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
令和5年	事前把握	既存報告書調査			資料収集	未指定文化財データ抽出・整理								
		関連計画等調査			計画収集	関連データ抽出・整理								
	調査	指定文化財台帳整理・分布図					台帳修正・分布図作成等							
		未指定文化財台帳整理・分布図					台帳・分布図作成等							
		文化財所有者アンケート					アンケート案作成	アンケート送付準備	アンケート実施	集計・分析				
	調整・審議会	文化庁 文化財調査審議会		初回協議									意見聴取	現地視察
	協議会	協議会開催等		設置要綱・委員就任				①方針説明						②骨子確認
計画作成	計画本文作成					構成案作成	序章・第1章～2章執筆、課題洗い出し、方針措置・関連文化財群の検討					骨子完成		
説明	HP作成												HP作成・公開	
令和6年	事前把握	既存報告書追加調査			報告書追加収集、未指定文化財データ抽出・整理									
	調査	指定文化財台帳整理・分布図				台帳・分布図修正等								
		未指定文化財台帳整理・分布図					台帳・分布図修正等							
	調整・審議会	文化庁 文化財調査審議会				協議			協議				協議	
	協議会					③内容確認・方針			④中間報告				⑤中間報告	
	計画作成	計画本文作成			第3～6章執筆・方針措置の検討・関連文化財群の検討									
	説明	HP作成 市民説明・意識調査					HP作成・公開							
令和7年	調査	指定文化財台帳整理・分布図				台帳修正等								
		未指定文化財台帳整理・分布図				台帳修正等								
	調整・審議会	文化庁 文化財調査審議会				協議			協議				協議	
	協議会					⑥内容確認・方針			⑦中間報告				⑧素案確認	
	計画作成	計画本文作成			第7～9章執筆・参考資料調整									
	説明	HP作成					HP作成・公開							
	令和8年	調整・審議会	関係部局等 文化財調査審議会		教委定例会 意見聴取	議会報告								報告
協議会				⑨最終										
計画作成						(案)完成								
計画認定								文化庁修正	申請	認定				
説明		HP作成 パブコム等		パブコム				HP作成・公開						
情報発信													パンフ・冊子印刷・配布・HP公開	

(2) 令和5年度文化財保護事業等の実績について（令和6年1月末現在）

令和5年度中に教育委員会で行った事務処理状況は次のとおりです。

●生涯学習課（文化財係）所管事務

① 文化財保護法および県・市条例に基づく事務について

(ア) 指定文化財の指定・解除

- ・ 県指定有形文化財（考古資料）の指定：「加納南9号墳出土品（氷見市加納）」
（所有者：富山県、所在地：富山県埋蔵文化財センター、
指定日：令和6年1月12日）

(イ) 国登録文化財の登録・抹消

- ・ 有形文化財の登録：「旧金岡家住宅道具蔵」
（所有者：富山県、所在地：新庄町、登録日：令和5年8月7日）

(ウ) 県登録文化財の登録（新設制度）

- ・ 無形民俗文化財：「お鋤様」（所在地：岩稲、登録日：令和6年1月12日）

(エ) 富山市文化財調査審議会の開催

- i) 開催日 令和6年2月21日
- ii) 報告事項
 - ・ 富山市文化財保存活用地域計画策定事業について
 - ・ 令和5年度文化財保護事業等の実績について
 - ・ 令和6年度文化財保護事業等の概要について
 - ・ その他

(オ) 市指定文化財に関する事務

計4件

- ・ 現状変更等許可申請 1件
- ・ 所在場所変更届 2件
- ・ 毀損届出等 1件

【一覧】

年月日	種別	名称	届出者	概要	処理内容
令和5年 6月13日	市指定文化 財(美術工芸 品)	絹本著色 法華経曼 荼羅絵図 古表具類 一切のう ち、裏書1 点	本法寺	射水市新湊博物館で の展示のため。	所在場所変更 届を受理。

令和5年 6月22日	市指定文化財(美術工芸品)	如意輪観世音菩薩坐像	円隆寺	富山県立山博物館での展示のため。	所在場所変更届を受理。
令和5年 9月1日	市指定天然記念物	大玉生のかつら	個人	支幹が折れたため。	毀損届を受理。
令和5年 9月5日	市指定史跡	城生城跡	北陸電力送配電株式会社富山支社 富山電力部長	支持物の撤去作業のため。	現状変更等許可申請書を受理し許可。

(カ) 市教育委員会委任事務

計 13 件

- ・ 現状変更等許可申請等 4 件
- ・ 滅失届 5 件
- ・ 所在場所変更届 2 件
- ・ その他(修理届) 2 件

【一覧】

年月日	種別	名称	届出者	概要	処理内容
令和5年 4月12日	特別天然記念物	ライチョウ	公益財団法人富山市ファミリーパーク公社 理事長	飼育していた個体が死亡したため。	滅失届を富山県教育委員会に進達。
令和5年 5月10日	県指定有形民俗文化財	八尾町祭礼曳山	八尾町下新町曳山保存会及び西町曳山保存会 会長	曳山展示館での展示のため。	所在場所変更届出書を富山県教育委員会に進達。
令和5年 7月18日	県指定有形民俗文化財	八尾町祭礼曳山	越中八尾曳山保存会 会長	竹中大工道具館での展示のため。	所在場所変更届出書を富山県教育委員会に進達。
令和5年 7月25日	国指定天然記念物	シラコバト	公益財団法人富山市ファミリーパーク公社 理事長	飼育していた個体が死亡したため。	滅失届を富山県教育委員会に進達。
令和5年 9月13日	重要文化財	浮田家住宅	富山市長	工作物の改修のため。	現状変更許可申請書を受理し許可。

令和5年 9月13日	重要文化財	富岩運河 水閘施設 (中島閘 門)	富山県知事	通水扉、開閉装置の補 修のため。	修理届を富山 県教育委員会 に進達。
令和5年 10月5日	国指定天然 記念物	シラコバ ト	公益財団法人富 山市ファミリー パーク公社 理 事長	飼育していた個体が死 亡したため。	滅失届を富山 県教育委員会 に進達。
令和5年 10月19日	国指定天然 記念物	ツシマヤ マネコ	九州地方環境事 務所長	移動および繁殖のた め。	現状変更許可 申請書を富山 県教育委員会 に進達。
令和5年 10月23日	国指定天然 記念物	ツシマヤ マネコ	九州地方環境事 務所長	現状変更(移動および 繁殖)が終了したため。	現状変更の終 了の報告を富 山県教育委員 会に進達。
令和5年 10月25日	国指定天然 記念物	シラコバ ト	公益財団法人富 山市ファミリー パーク公社 理 事長	飼育していた個体が死 亡したため。	滅失届を富山 県教育委員会 に進達。
令和5年 10月31日	重要文化財	富岩運河 水閘施設 (中島閘 門)	富山県知事	護岸の修理のため。	修理届を富山 県教育委員会 に進達。
令和5年 12月20日	重要文化財	浮田家住 宅	富山市長	現状変更(工作物の改 修)が終了したため。	現状変更の終 了の報告を受 理。
令和6年 1月15日	県指定天然 記念物	馬瀬口の 大サルス ベリ	天満宮 宮総代	大サルスベリが枯死し ていたため。	滅失届を富山 県教育委員会 に進達。

(キ) 所有者・管理者事務

・カモシカの滅失件数：14件

【月別】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
滅失 件数	3	2	1	0	1	1	2	3	1	0	-	-	14

【地域別】

	富山	大沢野	大山	八尾	婦中	山田	細入	合計
滅失 件数	0	2	6	4	1	1	0	14

② 文化財保護管理事業について

(ア) 国指定重要文化財 浮田家住宅

- i) 入館者数 1,090 人
- ii) 建物維持管理（冬季）・・・石置庇屋根・軒樋の清掃管理、雪囲い
- iii) 庭園管理・・・樹木剪定、施肥、害虫防除、雪囲い、草地除草等
- iv) 機械警備、消防用設備点検

(イ) 国指定重要文化財 旧森家住宅

- i) 入館者数 37,107 人（令和6年1月より休館中）
- ii) 受付案内等業務・・・岩瀬自治振興協議会に委託
- iii) 機械警備、消防用設備点検

(ウ) 国登録有形文化財 旧馬場家住宅

- i) 入館者数 33,643 人（令和6年1月より休館中）
- ii) 建物維持管理・・・雨どいの清掃管理
- iii) 庭園管理・・・樹木の剪定、除草、雪囲い等
- iv) 機械警備、消防用設備点検
- v) その他
 - ・市有財産有償貸付契約（令和4年4月1日～令和6年5月31日）
 - ※米蔵を民間事業者に貸し付け有効利用を図る。現在、飲食店として活用。

(エ) 県指定天然記念物 浜黒崎の松並木（県費補助事業（補助率50%））

- i) 環境整備・・・枯れ枝処理や殺虫剤の散布等による樹木管理、周辺の除草
- ii) 冬季樹木管理・・・降雪時に巡回を行い、枝折等が発生していないか確認

(オ) 市指定史跡、天然記念物（八尾地域）

- i) 維持管理・・・城生城跡・主馬ヶ城跡・尾畑城跡周辺の除草
小井波の水芭蕉周辺の除草

(カ) 旧水橋郷土史料館

- i) 維持管理・・・敷地内の除草業務
- ii) 機械警備、消防用設備点検

③ 文化遺産等保存活用推進事業について

(ア) 富山市文化財保存活用地域計画策定事業

市内文化財の保存・活用に関する総合的法定計画で、令和8年度の文化庁認定を目指すもの。令和5年度は4か年計画の1年目で、基礎調査等を実施。

(イ) (重文) 旧森家住宅耐震対策事業

令和3年度に実施した旧森家住宅の耐震診断により、耐震対策が必要であるとの結果が出されたことから耐震対策工事を実施するもの。令和5年度は3か年計画の1年目にあたり、耐震補強実施設計業務を実施。

(ウ) 旧米田家住宅

- i) 建物維持管理・・・建物雪囲い
- ii) 庭園管理・・・樹木の剪定等
- iii) 機械警備

④ 文化財保護普及事業について

(ア) 博物館施設等連携事業

「富山市博物館等ガイドマップ」を印刷し、各博物館や教育行政センター、観光案内所などに配布する。

・5,000部 令和6年3月作成予定

(イ) 文化財解説板等設置事業

市民に広く文化財を周知するため、市内文化財の老朽化した解説板などの修繕・設置を行う。

【実績】

設置時期	指定種別	名称	所在地
令和5年12月	重要文化財	浮田家住宅	太田南町
令和6年3月 設置予定	無	センガリ山窯跡	古沢地内
	無	友坂遺跡	婦中町友坂地内
	県指定史跡	金草第一古窯跡	西金屋地内
	市指定天然記念物	清水上の大杉	山田中瀬地内

(ウ) 旧水橋郷土史料館資料活用事業

富山市立図書館水橋分館内の「水橋郷土資料展示コーナー」で旧水橋郷土史料館資料を展示。

(エ) 市役所出前講座

- ・「文化財を知る（特に「富山の天神信仰」について）」

講師：尾島志保（生涯学習課文化財係長）

令和5年10月22日 柳町公民館/於保多神社 25名

(オ)「文化の日」利用促進事業

「文化の日」に博物館施設等への関心と理解を深めてもらうことを目的に、八尾曳山展示館、八尾おわら資料館に訪れた来館者が支払う入館料を全額減免にした運営事業者に対し、予算の範囲内において減免額と同額を補助する。

【実績】

運営事業者	補助金額（円）
一般社団法人 越中八尾観光協会	121,460

⑤ 文化財保護支援事業について

(ア) 富山市文化財保護事業補助金交付

各指定文化財の保存・継承団体への支援事業として補助金を交付する。

【実績】

No	事業名	申請団体等	補助金額（千円）
1	越中の稚児舞（熊野神社）保存事業	熊野神社稚児舞保存会	350
2	八尾町祭礼曳山保存修理事業	八尾町今町曳山保存会	1,988
3	中老田のモチノキ保存事業	中老田モチノキ保存会	50
4	竹島家住宅修繕事業	個人	7,779
5	大玉生のかつら保存事業	個人	825

⑥ 博物館等利用促進事業について

(ア) 孫とおでかけ支援事業

（連携市町村 14、対象施設 60）＜別添チラシ＞

祖父母と孫（ひ孫）が一緒に対象施設に訪れた際に、観覧料等を全額減免（無料）するもので、平成 24 年 7 月から実施している。

事業の PR ポスター、チラシを作成し、富山市及び連携市町村の文化施設、教育施設等に配布。ポスター、チラシのデザインは毎年開催される富山市ポスターデザイン選定委員会で大賞を受賞したものを採用。

⑦ その他

(ア)「文化財防火デー」

文化財防火デーにあわせて、富山市消防局が、指定文化財等を保有する施設において消防訓練や消防設備点検・防災指導などを行う消防査察を実施する。

消防訓練

- ・令和 6 年 1 月 21 日 聞名寺（八尾町今町）
- ・令和 6 年 1 月 21 日 上行寺（楡原）
- ・令和 6 年 1 月 26 日 海禅寺（四方西岩瀬）
- ・令和 6 年 1 月 28 日 各願寺（婦中町長沢）

消防査察

- ・令和6年1月11日～26日
富山地域（正源寺、中島閘門、北陸銀行本店など20ヶ所）
- ・令和6年1月12日～24日
大沢野・細入地域（上行寺、猪谷閘所館）
- ・令和6年1月中旬
大山地域（大山歴史民俗資料館、大川寺など4ヶ所）
- ・令和6年1月16日～24日
八尾地域（八尾コミュニティセンター、八尾行政サービスセンターなど5ヶ所）
- ・令和6年1月15日～23日
婦中・山田地域（鵜坂神社、杉原神社など計7ヶ所）

（イ）令和4年度国補正 文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

- ・未指定文化財（国指定文化財以外）

事業名	申請団体	交付決定額
富山市地域伝統行事・民俗 芸能等継承事業	富山市地域伝統行事・ 民俗芸能等継承事業実 行委員会 （越中八尾曳山保存 会、富山市）	8,485千円

●埋蔵文化財センター所管事務

① 文化財保護管理事業について

(ア) 北代縄文広場・史跡北代遺跡

- i) 入場者数 6,538 人
- ii) 広場管理運営
 - ・長岡地区自治振興会に管理委託（年間）
 - ・体験学習
 - 縄文土器づくり体験 123 人
 - 縄文グッズづくり体験 111 人
 - 縄文コースターづくり体験 20 人
- iii) 行事
 - ・北代縄文考古楽講座 その1
「とやまの弥生時代 一新・出土品展の資料から」
講師：細辻 嘉門（富山市教育委員会埋蔵文化財センター専門学芸員）
令和5年8月27日 参加者15人
 - ・北代縄文考古楽講座 その2「とやまの縄文時代編物」
講師：松永 篤知（金沢大学資料館特任助教）
令和5年10月15日 参加者24人
- iv) ミニ企画展
 - ・「大石棒展」
令和5年1月24日～令和5年7月17日
観覧者3,260人
 - ・「北代遺跡の新・出土品展」
令和5年7月19日～令和6年1月21日
観覧者4,053人
 - ・「新寄贈品展 富崎丘陵の縄文時代」
令和6年1月23日～令和6年7月21日
観覧者109人
- v) 維持管理
 - ・公園緑地管理（機械除草、人力除草、燻し、高木の剪定等）
 - ・樹木剪定、伐採
 - ・設備修繕（電動薪割り機修繕、広場外灯修繕、体験工房テーブル脚修繕）

(イ) 安田城歴史の広場・史跡安田城跡

- i) 入場者数 11,707 人
- ii) 行事
 - ・安田城跡歴史講座 その1「太田保と中世富山を考える」

講師：加藤 達行（元富山市郷土博物館館長）

令和5年7月30日 参加者20人

・安田城跡歴史講座 その2

第1部 講座「安田城 一戦国越中を見つめた城一」

講師：宮田 康之（富山市教育委員会埋蔵文化財センター主任学芸員）

第2部 安田城跡再整備工事現場見学

講師：大野 英子（富山市教育委員会埋蔵文化財センター主幹学芸員）

近藤 匡志（株式会社イビソク まちづくり事業本部整備推進課課長）

令和5年11月11日 参加者13人

iii) 展示

・発掘速報展2022「発掘！呉羽丘陵」

令和4年12月6日～令和5年7月9日

観覧者 7,334人

・ミニ企画展「とやまお城探検隊Part2（富山市南東部）」

令和5年7月11日～令和5年12月3日

観覧者 6,732人

・発掘速報展2023「海拔2mから2926mの遺跡～畠と山岳信仰～」

令和5年12月5日～令和6年7月7日

観覧者 1,178人

iv) 維持管理

・清掃業務、広場の環境整備（芝刈、樹木剪定、除草、睡蓮間引き）

・設備修繕（資料館北側隣接私道舗装修繕、資料館男子トイレ洋式便器フラッシュバルブ等取替修繕、歴史の広場の排水管等修繕）

v) 再整備事業

・再整備工事（堀の浚渫・護岸改修）

・再整備実施設計（令和6年度工事予定分：堀の浚渫・護岸改修）

・再整備検討会議

（ウ）史跡王塚・千坊山遺跡群

i) 維持管理

・除草管理 千坊山遺跡・六治古塚墳墓・向野塚墳墓・勅使塚古墳約 59,504 m²

・倒木搬出処理、樹木伐採処理 令和6年3月実施予定

② 文化財保護普及事業について

(ア) 市役所出前講座

～遺跡から見た富山の歴史～

- ・「小長沢地区の遺跡試掘調査／明神山遺跡の発掘調査」
講師：野垣好史（富山市埋蔵文化財センター主査学芸員）
令和5年4月14日 小長沢公民館/小長沢自治会いきいきサロン 20名
- ・「富山市北部の遺跡探訪」
講師：堀沢祐一（富山市埋蔵文化財センター所長）
令和5年4月19日 岩瀬カナル会館/市公連第4ブロック協議会 42名
- ・「縄文時代の概要・文化財の保護と活用について」
講師：細辻嘉門（富山市埋蔵文化財センター専門学芸員）
令和5年5月9日 長岡公民館/長岡自治振興会 15名
- ・「富山のお城」
講師：堀内大介（富山市埋蔵文化財センター主幹学芸員）
令和5年6月27日 本郷町4区公民館/みなかみ会 15名
- ・「王塚・千坊山遺跡群、富崎城跡について」
講師：細辻嘉門（富山市埋蔵文化財センター専門学芸員）
令和5年11月21日 神保公民館/神保地区ふるさとづくり推進協議会 20名
- ・「富山城石垣調査から」
講師：野垣好史（富山市埋蔵文化財センター主査学芸員）
令和6年1月12日 藤田石装株式会社/藤田石装株式会社石昌会 30名

(イ) 発掘調査現地説明会・発掘速報展

- ・現地説明会
なし
- ・発掘速報展等
富山市安田城跡資料館
発掘速報展 2023「海拔2mから2926mの遺跡～畠と山岳信仰～」
令和5年12月5日～令和6年7月7日 観覧者 1,178名

③ 埋蔵文化財調査事業について

(ア) 埋蔵文化財発掘調査

- ・試掘調査—87件
- ・工事立会—28件
- ・発掘調査—4件(原因者からの発注により監理のみ市で実施)

No.	区分	遺跡名等	調査原因等	調査面積 (㎡)	遺跡概要等	現地 説明会
1	発掘 調査	今市遺跡	鉄塔建替工事	256	平安期の畠跡等を確認。	無
2	発掘 調査	中富居遺跡	宅地造成工事	227.14	中世の集石墓を確認。	無
3	発掘 調査	米田大覚遺跡	宅地造成工事	249.60	古代の集落を確認。	無
4	発掘 調査	富山城跡	ビジネスホテル 新築工事	103.89	中世富山城の堀跡を調査 予定。	未定

(3) 令和6年度文化財保護事業等の概要について

●生涯学習課（文化財係）所管事務

① 文化財調査審議会の運営

- (ア) 審議会の開催
- (イ) 文化財調査

② 文化財保護法に基づく事務

指定文化財の滅失届出、現状変更許可申請など

③ 文化遺産等保存活用推進事業

文化遺産の活用を推進し、まちづくりや文化財継承に資する。

④ 文化財保護管理事業

文化財等の維持管理を実施する。

- (ア) 建造物
 - ・浮田家住宅（国・重文）
 - ・旧森家住宅（国・重文）
 - ・旧馬場家住宅（国・登録）
 - ・千歳御門（市指定）
- (イ) 史跡
 - ・城生城跡・主馬ヶ城跡・大道城跡・尾畑城跡（市指定）
- (ウ) 天然記念物
 - ・浜黒崎の松並木（県指定）
 - ・小井波の水芭蕉（市指定）
- (エ) その他
 - ・旧水橋郷土史料館

⑤ 文化財保護普及事業

- (ア) 旧水橋郷土史料館資料展示事業
- (イ) 文化財解説板等設置事業
- (ウ) 「文化の日」利用促進事業
- (エ) 「富山市博物館等ガイドマップ」作成

⑥ 文化財保護支援事業

国、県、市指定文化財等の保存・継承事業に対し補助金を交付する。

⑦ 博物館等利用促進事業

- (ア) 孫とおでかけ支援事業
 - ・連携市町村共通ポスター・チラシの印刷等
 - ・ポスターデザイン選定委員会への出席

⑧ その他

- (ア) 特別天然記念物カモシカの保護
- (イ) 「文化財防火デー」に伴う消防訓練への参加

●埋蔵文化財センター所管事務

① 史跡管理

(ア) 北代縄文広場

- ・長岡地区自治振興会に管理委託（年間）
- ・ミニ企画展 2回

(イ) 安田城跡歴史の広場

- ・維持管理
- ・ミニ企画展 1回
- ・再整備事業

(ウ) 史跡王塚・千坊山遺跡群

- ・維持管理

② 普及事業

(ア) 発掘調査現地説明会の開催

- ・遺跡名、開催日未定

(イ) 発掘速報展の開催

- ・安田城資料館：令和6年7月下旬～令和6年12月下旬予定
※中富居遺跡、上野鍋田遺跡、富山藩主前田家墓所など
中世～近世の墓をテーマに開催予定。

③ 埋蔵文化財発掘調査

発掘調査、試掘調査、工事立会を行う予定。